

ひがしやま あき ら
小郡市在住の東山彰良さんが直木賞を受賞しました！

7.16
thu



(写真提供・講談社)

小郡市在住の作家東山彰良さんの『流』(講談社)が、第153回直木賞に選ばれました。心よりお祝い申し上げます。

平安市長はこの受賞に対し、お祝いの言葉を述べるとともに「東山さんが直木賞を受賞されたことは、小郡市民にとっても大きな喜びであり誇り。このことにより、市民の皆さんも身近に本の素晴らしさを感じられることと思う。市が取り組んでいる『読書のまちづくり』につなげられれば」とコメントしました。



◀東山さん特設コーナー

▼直木賞受賞作『流』



市立図書館では、今回の東山さんの受賞を受け、お祝いのコーナーと垂れ幕を設置しています。

※東山さんの著作は、受賞作『流』を始め、現在ほとんどが貸出中(予約順番待ち)となっています。貸出を希望する人は、図書館カウンターまたはホームページから予約してください(WEB予約には事前登録が必要です)



小・中学校囲碁大会
団体戦福岡県大会優勝

6.22
mon

第12回小・中学校囲碁大会団体戦福岡県大会小学校の部で、三国小学校の宮本颯一郎くん(6年生)、山下裕太くん(5年生)、小山流星くん(4年生)が優勝したことを、平安市長に報告しました。

3人は、古賀区こども囲碁教室(代表：丸林俊市さん)で囲碁の指導を受け、今回の優勝につながりました。

囲碁について「打った相手と友だちになれるところが好き」という山下くんは、8月に行われる全国大会(東京都開催)で、「自分の力を出して勝ちたい」と話しました。

平安市長は、「みんなで力を合わせていい成績を残してください」と激励しました。

のぞみが丘小PTA

地域安全・防災研修会

6.20
sat

のぞみが丘小学校で、児童の保護者を対象に、PTA地域安全・防災研修会が開催されました。

前田亜耶さん(市職員)による講演では、東日本大震災の際の現場対応や、糸島市立波多江小学校の地域防災の先進的な取り組みを紹介し、多様化する現代社会において、防災に対して地域・家庭・学校が一体となって取り組むことの重要性を訴えました。

また、山田徳重さん(のぞみが丘小校区協働のまちづくり協議会防災部会長)からは、のぞみが丘小校区の防災への取り組みの紹介や、あらゆる状況でも対応できるように、防災訓練などへの積極的な参加が呼びかけられました。



7.1
wed

認知症の方を地域で支えていくために

三井高校で認知症 サポーター養成講座を開催

福岡県立三井高等学校の福祉教養コースで認知症サポーター養成講座が開催されました。

この講座は、多くの人に認知症について正しく知ってもらおうと、ボランティアの講師(キャラバンメイト)が開催しているものです。

講義中、生徒は講師の問いかけに積極的に答え、真剣な表情で話を聞いていました。講義後半は、「実際に認知症の方を見かけたときにどう対応したらよいか」ということを6班に分かれ話し合い、劇で発表しました。

生徒は「認知症について楽しく理解を深めることができた」と話していました。



小郡大刀洗広域シルバー人材センター 安全就業優良賞を受賞

7.8
wed

公益社団法人小郡大刀洗広域シルバー人材センター(池田清巳理事長 写真中央、会員数391人)が、「安全就業優秀・優良シルバー人材センター優良賞」を受賞しました。

この賞は、全国1,082のシルバー人材センターから、過去3年間の事故件数や安全に対する取組みなどを評価して選定され、福岡県からの表彰は6年ぶり。同センターでは、日ごろから、安全就業講習会や決まった手順で安全に配慮した作業が行われているかをチェックする安全パトロールの実施に取り組まれています。

平安市長は、「これからも会員の皆さんには安全に十分注意して仕事をしていただき、ますます元気になっていただきたい」と話しました。

第11回芸術祭

6.21
sun

2年に一度の文化協会の指導者による披露の場、芸術祭が開催されました。

吟詠や日本舞踊などのステージ発表や、短歌や写真などの作品展示が行われ、日ごろの鍛練の成果を存分に披露していました。

来場者からは、「普段は芸術に触れる機会がないので、毎回楽しみにしている。次回もぜひ拝見したい」と声が上がっていました。

